

第14期事業報告

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

東郷町施設サービス株式会社

東郷町施設サービス株式会社

第14期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の営業の概況について

1 経営方針

「 信 頼 ・ 育 成 」
 ”明るく、楽しく、元気よく”
 … お客様にありがとうと言ってもらえる店・信頼される施設・教室づくり …

第14期(28年度) 経営目標

管理項目	目 標 値	実 績	達成率(%)
1、総売上 (単位:千円)	524,000	494,707	94.4
施設管理事業部	238,700	231,716	97.1
TIS健康事業部	184,000	191,561	104.1
TIS販売事業部	101,500	71,430	70.4
2、トレーニング利用人数(単位:人)	100,000	102,078	102.1

2 経営実績

(1) 施設管理事業（指定管理等）

① 施設別利用人数内訳

施 設	利用人数 (単位:千人)			主な内容
	H28年度	H27年度	伸長率(%)	
町民会館	79.8	80.3	99.4	減：ホール催事回数の減少 練習利用との重複
総合体育館	112.5	121.5	92.6	減：スポーツサークル会員の減少
町体育施設 親水含む	53.0	51.4	103.1	増：人数の多い団体の利用増加
いこまい館	185.4	173.9	106.6	増：スタジオB活用 マシンリニューアル プレミアム会員制度
内 トレジム 及び水中	102.0	98.0	104.1	
合 計	430.7	427.1	100.8	

② 施設別利用収入内訳（利用実績に基づく）

施設	施設利用収入（税込・単位：千円）			
	H28年度	H27年度	伸長率（%）	主な内容
町民会館	8,678	8,949	97.0	減：ホール利用減
総合体育館	9,384	9,683	96.6	減：27年度の役場利用による減免が減少
町体育施設 親水含む	4,302	4,479	96.0	減：雨による利用制限増
いこまい館	42,663	43,959	97.1	減：TIS事業による施設利用の拡大 増：トレジム利用増
内トレジム	34,624	32,578	106.2	
合計	65,027	67,070	97.0	

③ 施設別管理収入内訳

施設	施設管理収入（税込・単位：千円）		
	H28年度	H27年度	伸長率（%）
町民会館	65,347	65,347	100.0
総合体育館	29,571	29,571	100.0
町体育施設	10,995	10,995	100.0
柵池親水公園	2,160	2,160	100.0
いこまい館	87,325	87,325	100.0
役場庁舎	29,045	29,045	100.0
学校開放	2,388	1,990	120.0
合計	226,831	226,433	100.2

(2) 事業部別収入内訳

内容	その他運営事業収入 (税抜・単位：千円)			
	H28年度	H27年度	伸長率 (%)	主な内容
総務部	-	43	-	施設管理事業部に移管
施設管理事業部	231,716	225,500	102.8	指定管理業務等
健康事業部	191,561	180,887	105.9	健康づくり事業
販売事業部	71,430	66,588	107.3	健康機器等販売保守事業
合計	494,707	473,018	104.6	

3 基本方針

(1) 事業展開

東郷町施設サービス株式会社は、行政と協働で、下記6項目を基本方針と定め、事業活動を推進しました。

- ① 自主事業の維持、拡大
- ② 改善活動
- ③ 町民主役イベント事業の推進
- ④ 施設の最適な維持管理
- ⑤ 町民の施設利用度アップに向け、的確なサービス品質の提供
- ⑥ 人材育成

(2) 経営理念

「信頼は豊かな人生」を念頭に下記5項目を実践してまいりました。

- ① 株主（町長・議会・町民）に対しては
東郷町の「公共施設の指定管理業者としてより質の高いサービスの提供と低コスト、高効率を重視した経営の実践。
具体的にはT I S業務改善BRを実施し、業務委託費の削減見直し
- ② 利用客（お客様）に対しては
約束事を守り満足度を向上しリピートを願う取り組み、子どもから高齢者に至るまでの「健康づくり 体力づくり 介護予防」を視野に東郷町施設サービス株式会社を発信基地として、又、今後のさらなる集客を願った東郷町全体の元気で健康な町づくりの推進を目指しました。
- ③ 地域に対しては
法令を侵さない。迷惑をかけない。積極的に地域に貢献する。
- ④ 社内では
個人、課及びチーム単位での相互信頼で目標を達すること。
上記項目を今後も継続向上させること。
- ⑤ 家族では
明るく楽しく元気よく出勤できる環境

(3) プライバシーポリシーについて

個人情報を適正に保護することの重要性を認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めました。

- ① 法令の遵守
個人情報の取扱いにおいて、個人情報の保護に適用される法令の遵守。
- ② 個人情報の取得
適正かつ公正な手段により適切な範囲での個人情報の取得。
- ③ 個人情報の利用
個人情報の利用目的をできる限り明確化し、業務の遂行上必要な限度内での個人情報

報の利用。

④ 個人情報の安全・適正な管理

個人情報のデータベース等の個人データについて特に慎重に取り扱い、安全管理のために社員や委託先を適切に監督するなど、必要かつ適切な措置を行う。また、個人情報のデータベース等の個人データを正確かつ最新の内容に保つよう最善の努力をする。

⑤ 個人情報の第三者提供

原則として以下に定める場合を除くほか、正当な理由なく個人情報を第三者に開示・提供しない。

- ・ご本人の同意がある場合
- ・個人情報保護法その他法令に定めのある場合

⑥ 個人情報の開示・訂正・利用停止・削除

ご本人から自身の個人情報について、開示・訂正・利用停止・削除を申し出られた場合は速やかに対応する。(開示を行う場合は、別途定める金額を申し受る。)なお、ご本人から個人情報の取扱いについてご意見・ご質問をいただいたときは、適切かつ迅速に対応する。

⑦ 社員教育の徹底

全ての社員に対し、個人情報の保護及び適正な管理についての研修を実施し、日常業務における個人情報の適正な取り扱いを徹底。

⑧ 個人情報保護方針の維持及び個人情報の取扱いの継続的な改善

上記の方針を実行するため、個人情報保護方針を社員及びその他関係者に周知徹底させ維持し、個人情報の取扱いについて継続的な改善に取り組む。

4 次期の見通し

(1) 施設管理事業

平成29年度は、指定管理の公募の年であるため指定管理施設すべてにおいて、受託できるようプロジェクトを結成し他事業者に負けない資料作成を実施していく。

① 業務課

- ・町民会館は、昨年に引き続きホール利用率の拡大（特に土、日、祝の利用を埋める策を考え実践に移すまでを形にしたい。）及び、文化系自主事業の拡大
- ・総合体育館は、スポーツサークルの支援活動（サークル会員の減少により活動を停止または施設利用を縮小を迫られる団体への招致支援活動を行う）
- ・いこまい館は、展示販売利用者の拡大（利用者との情報交換を行い、施設の空き状態を埋めるシステムの実施）

② 設備課

- ・老朽化した施設の改修計画にたいする協力と提案
- ・東郷町公園管理に向けた業務委託の請負とノウハウの構築
- ・町催事に対する設営事業の協力と提案

(2) 健康づくり事業

引き続き、人材育成の年と位置付け、今後の事業拡大に備える。

具体的な事業展開

①町内事業の強化

②COI 及び経産省など国の事業の推進と健康づくり先進事例としての発信

③碧南市、長久手市事業の推進

(3) 販売事業

メンテナンス体制構築 2 か年計画の 2 年目であり、売上の基盤を作るとともに信頼される組織づくりに力を入れ、町内外の施設に対して質の高い提案をしています。また、健康づくり課と連携し外部機関（大学、企業）の力を借りモノづくりに力を入れ、将来の売上の核になる商品づくりにも取り組んでいきます。

5 会社の概要（平成 29 年 3 月末日現在）

(1) 設立

東郷町の 100% 出資会社として、平成 16 年 2 月に設立

(2) 総員

正社員 30 名 契約社員 7 名 パート・アルバイト 83 名 合計 120 名

(3) 主要な事業概要

施設管理事業

東郷町公共施設の指定管理者、東郷町民会館（図書館含む）、東郷町総合体育館
イーストプラザいこまい館、町体育施設、榊池親水公園（テニスコート）

東郷町施設管理委託業務

東郷役場庁舎管理業務、東郷町学校施設開放業務

健康事業

健康づくり・体力づくり・介護予防

わくわく体操塾（体操、水中、スポーツ）

町外、県外事業（名古屋市、大治町、碧南市、浜松市、磐田市）

つどいの広場事業・子育てサポート・障がい児タイムケア

販売事業

トレーニング機器等販売

メンテナンス

(4) 主要な営業所

総務 愛知県愛知郡東郷町大字春木字北反田35番地
東郷町総合体育館内

(5) 株式の状況

- ① 会社が発行する株式の総数 800株
- ② 発行済株式の総数 200株
- ③ 当期末株主数 1名(東郷町長)

平成29年6月

代表取締役社長 小野田 実